

CEFR-J レベル

A2.1

技能

Spoken Production

Can Do descriptor

一連の簡単な語句や文を使って、自分の趣味や特技に触れながら自己紹介をすることができる。

テスト・タスク

あなたは、夏休みの海外語学研修で英語学校に通っています。学校での初日、あなたはクラスで簡単な自己紹介をしました。翌日、今度は全クラス合同の集会で自己紹介をします。今日クラスで話したことをより詳しく、趣味や特技について話してほしいとリクエストされています。趣味や特技を始めた時期、きっかけ、活躍の記録や楽しみ方などについて、話してください。準備時間は 30 秒、話す時間は 1 分です。

解答例

My name is Momoko. I have been interested in watching stars since I was in the first grade. My elementary school held a star watching event in October every year. This event always started with a lecture by a staff member from the science museum. He told us how stars are formed, how far the moon is from the earth and much more. Then, we went out in the schoolyard, lay on the ground, and watched the stars. I was fascinated by the mysteries of space. That's how I came to like star watching.

採点基準

- A: 一連の簡単な語句や文を使って、趣味や特技について話している。始めた時期、きっかけ、活躍の記録や楽しみ方などについて触れている。この話題によく用いられる決まり文句や文型をかなり正確に使い、接続表現も使ってまとまりのある話ができる。
- B: 一連の簡単な語句や文を使って、趣味や特技について話している。始めた時期、きっかけ、活躍の記録や楽しみ方などについて、ある程度触れている。基本的な誤りが決まったところで出てくるが、and, but, so などの接続表現を適切に使ってまとまりのある話ができる。
- C: 趣味や特技について話しているが、情報量が乏しい。趣味や特技を始めた時期、きっかけ、活躍の記録や楽しみ方などについて、あまり触れていない。発音や文法の誤り、日本語の使用などにより、聞き手に負担を与えることがある。
- D: 趣味や特技について、ほとんど何も話していない。あるいは話しているものの、文法や語彙選択に関する基本的な誤りが繰り返し起こり、内容が伝わらない。
- (A: 当該レベルより上、B: ちょうど当該レベル、C: 当該レベルに少し届かない、
D: 当該レベルに全く届かない)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) **第 2 期 (実施)** 第 2 期 (分析)

メモ

解答例を理解できる発音で、目立った休止なく話せれば、A 評価である。

開発担当者 高田 智子